

第2回印旛地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	報告事項1 資料4
令和7年3月5日(水)	

国際医療福祉大学成田病院について

2025年3月5日（水）

国際医療福祉大学成田病院の概要



【診療科（36）/センター（12）】

循環器内科、心臓外科、血管外科、呼吸器内科、呼吸器外科、消化器内科、消化器外科、脳神経内科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、腎臓内科、腎泌尿器外科、糖尿病・代謝・内分泌内科、アレルギー・膠原病内科、感染症科、産科・婦人科、腫瘍内科、血液内科、緩和医療科、心療内科、精神科、小児科、小児外科、乳腺外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、麻酔・集中治療科、病理診断科、臨床検査科、放射線科（診断・核医学・治療）、救急科

予防医学センター、脊椎脊髄センター、消化器病センター、リハビリテーションセンター、血液浄化（透析）センター、脳卒中センター、創傷治療センター、緩和ケアセンター、国際臨床感染症センター（感染症科/感染制御部）、遺伝子診断センター、国際遠隔診断センター（放射線診断/病理診断/内科診断）、がん放射線治療センター

病床数

- ・開院以降段階的に増床しており、2022年4月には使用許可病床615床まで増床しました。
- ・現在の運用病床は500床で、年度末に506床まで増床する計画です。
- ・引き続き、642床フルオープンに向け、病床拡大を順次進める方針です。

- ✓ 2017年9月26日：当院開設・病床数642床＜一般600・精神40・感染症2＞許可通知受領。
- ✓ 2020年3月16日：開院。（病床数322床＜一般300・精神20・感染症2＞にて申請し、使用許可）
（当初4月開院予定なるも、国・県からのCOVID-19感染患者受入れ要請に従い、前倒し開院。）
- ✓ 2021年4月：病床数486床＜一般454・精神30・感染症2＞へ増床申請し、使用許可。
- ✓ 2022年4月：病床数615床＜一般573・精神40・感染症2＞へ増床申請し、使用許可。
- ✓ 2024年10月現在：運用病床500床、2024年度末に506床まで運用病床を増床する計画。
（※）病床数：千葉県 及び 関東信越厚生局より許可を得ている病床数。

従業員数

- ・ 2025年1月1日時点で、1,605名の職員が当院に従事しています。

2025年1月1日現在

(単位：人)

医師 ※	297
看護師	535
コメディカル	334
薬剤師	46
放射線技師	53
検査技師	52
リハ	60
その他	123
栄養室・レストラン	55
事務・医療事務	294
その他	91
合計	1,605

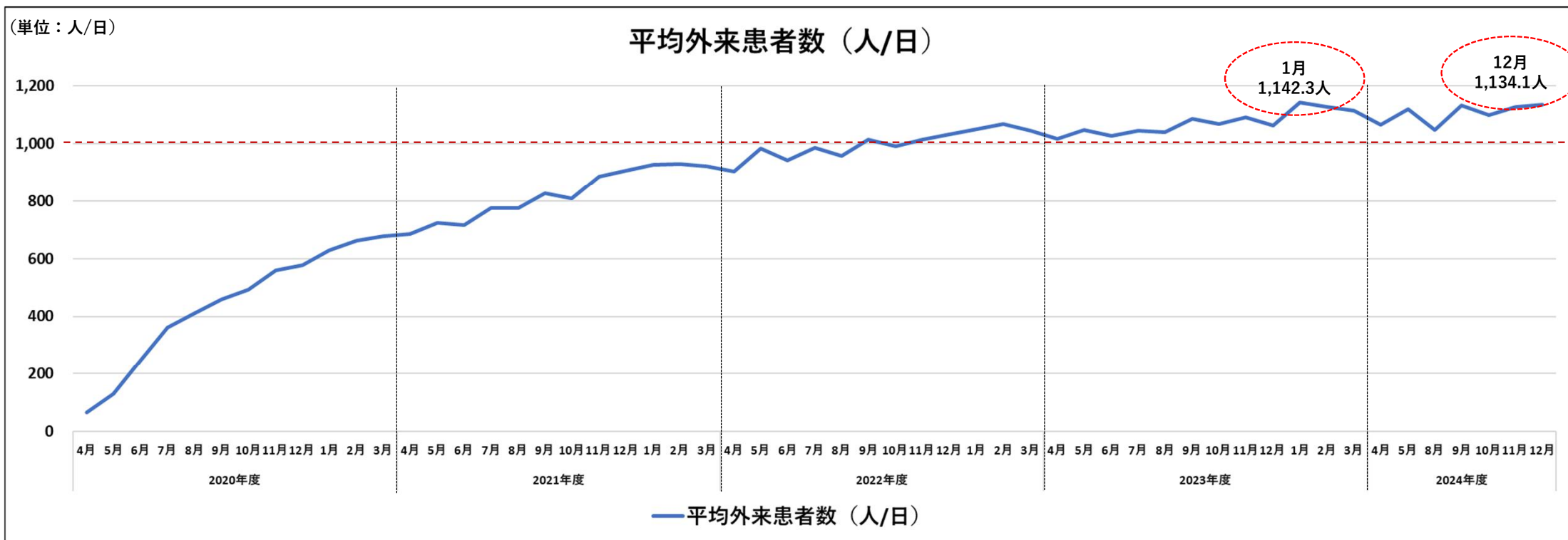
※ 医師は初期研修医：63名含む

臨床工学士	16
歯科衛生士	5
救急救命士	4
臨床心理士	2
視能訓練士	9
薬剤助手	8
看護補助	79

清掃	56
設備営繕	5
誘導案内	17
電話交換	4
運転手	5
保育士	4

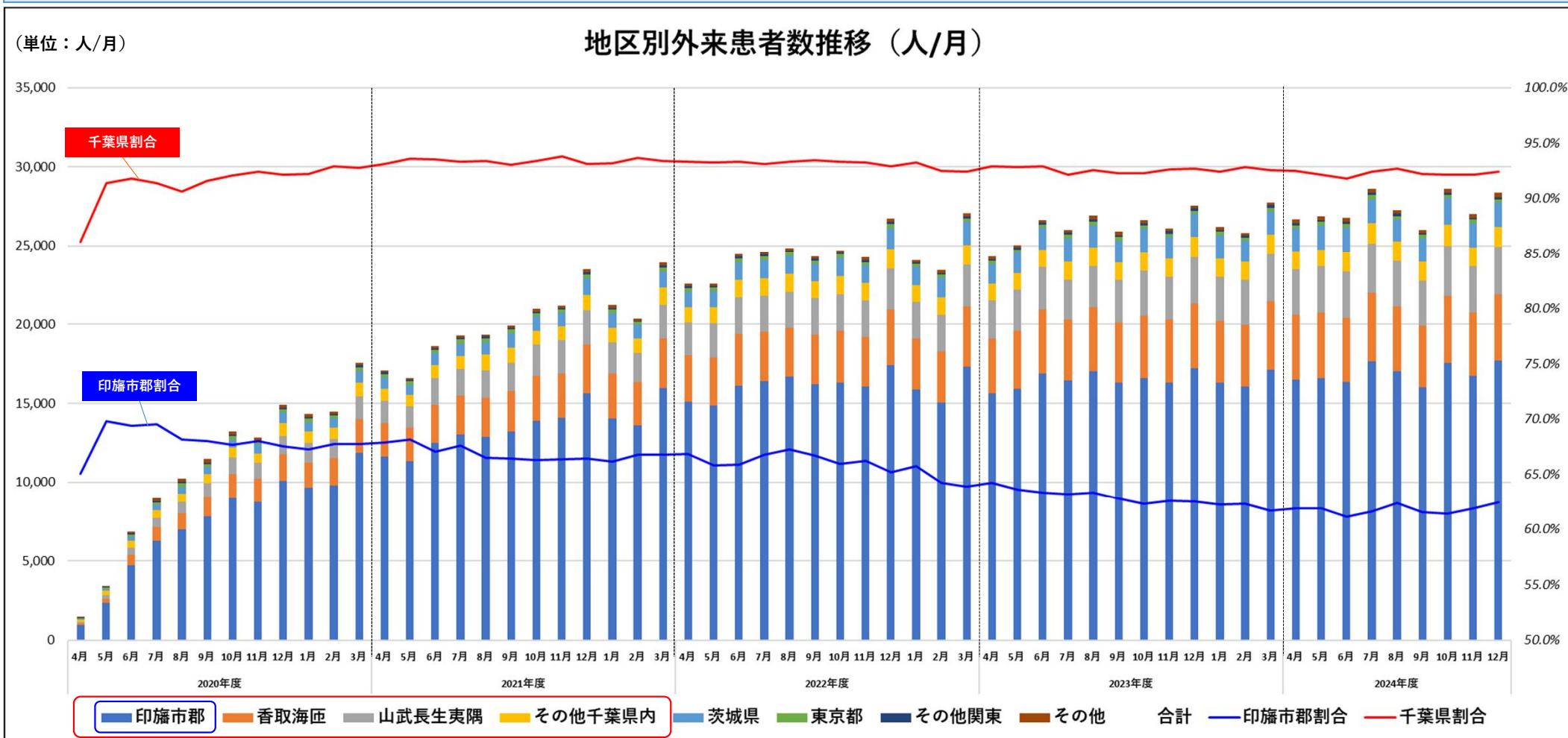
平均外来患者数の推移（人/日）

- ・開院以降増加基調にあり、2022年11月以降毎月1,000人/日を超えて推移。2024年1月は、平均1,142人/日と過去最高を記録しました。（直近2024年12月平均外来患者数：1,134人/日）



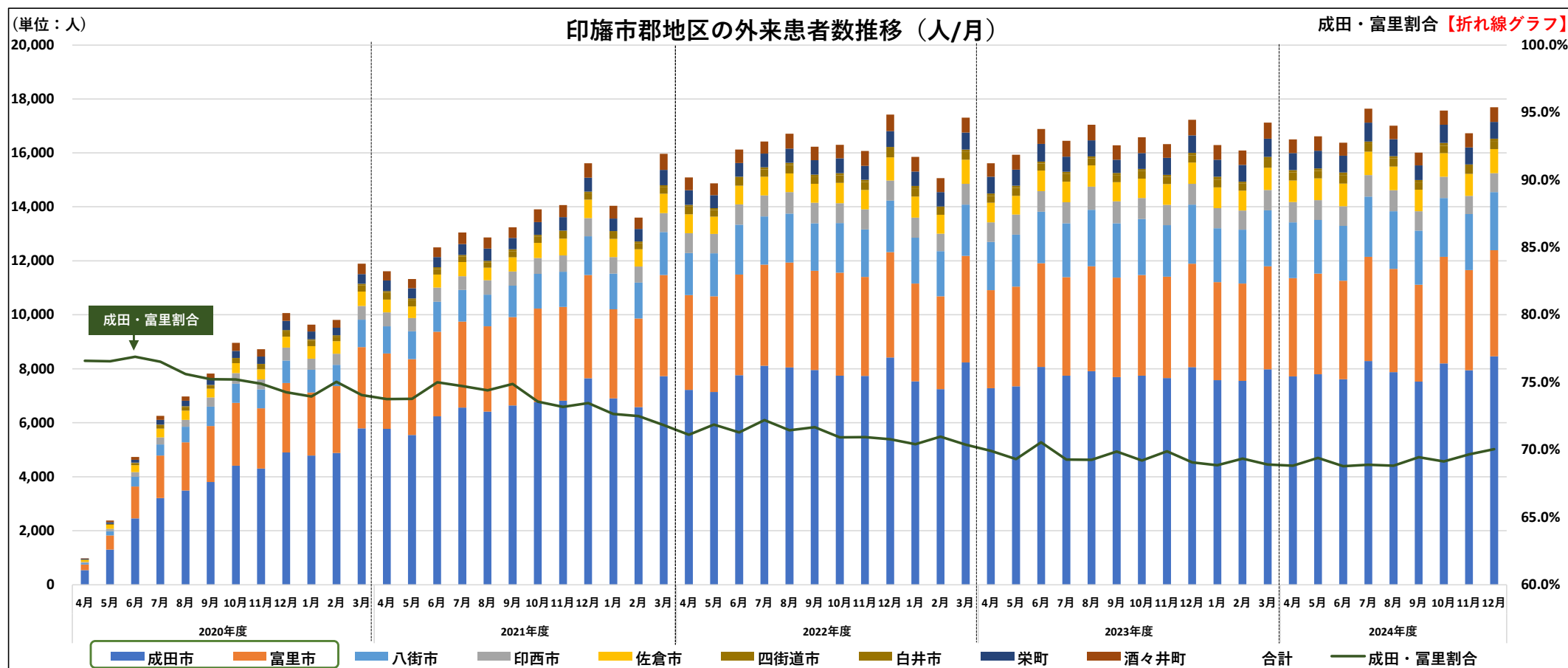
(参考①) 地区別外来患者数の推移 (人/月)

- ・ 地域別の外来患者については、県内が9割強、印旛医療圏は6割強で推移しています。
- ・ 印旛医療圏以外の患者数の増加も外来患者数の増加につながっています。



(参考②) 印旛市郡地区の外来患者数の推移 (人/月)

- ・ 印旛市郡地区では、地区全体を100とすると地元の成田市・富里市が70～75%程度で推移しています。(2024年度[1～12月]実績：成田46.9%、富里22.3%、八街12.4%、佐倉5.0%、印西4.4%、栄3.8%、酒々井3.0%、四街道1.7%、白井0.5%)

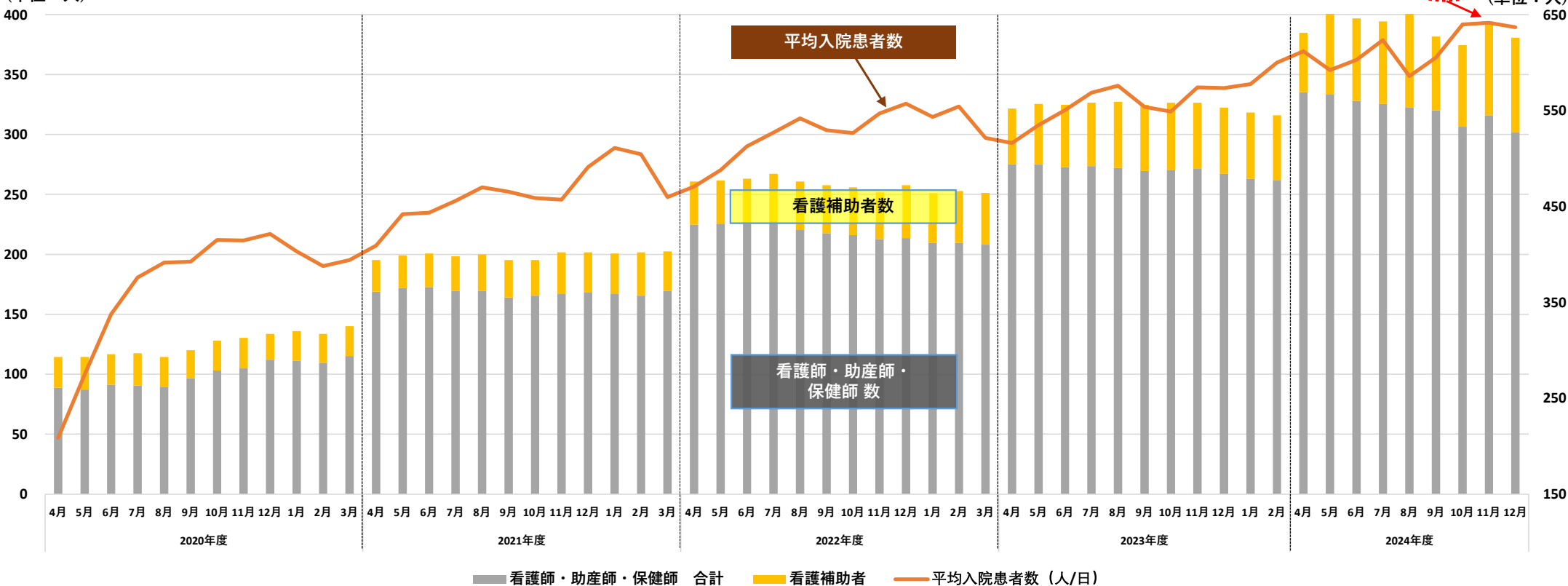


平均入院患者数の推移（人/日）

- ・入院患者数は病床拡大により増加基調です。2024年10月より運用病床500床に拡大、1日当りの平均入院患者数は2024年11月に393.3人を記録しました。（ピーク日：2025年1/16(木)・454人）

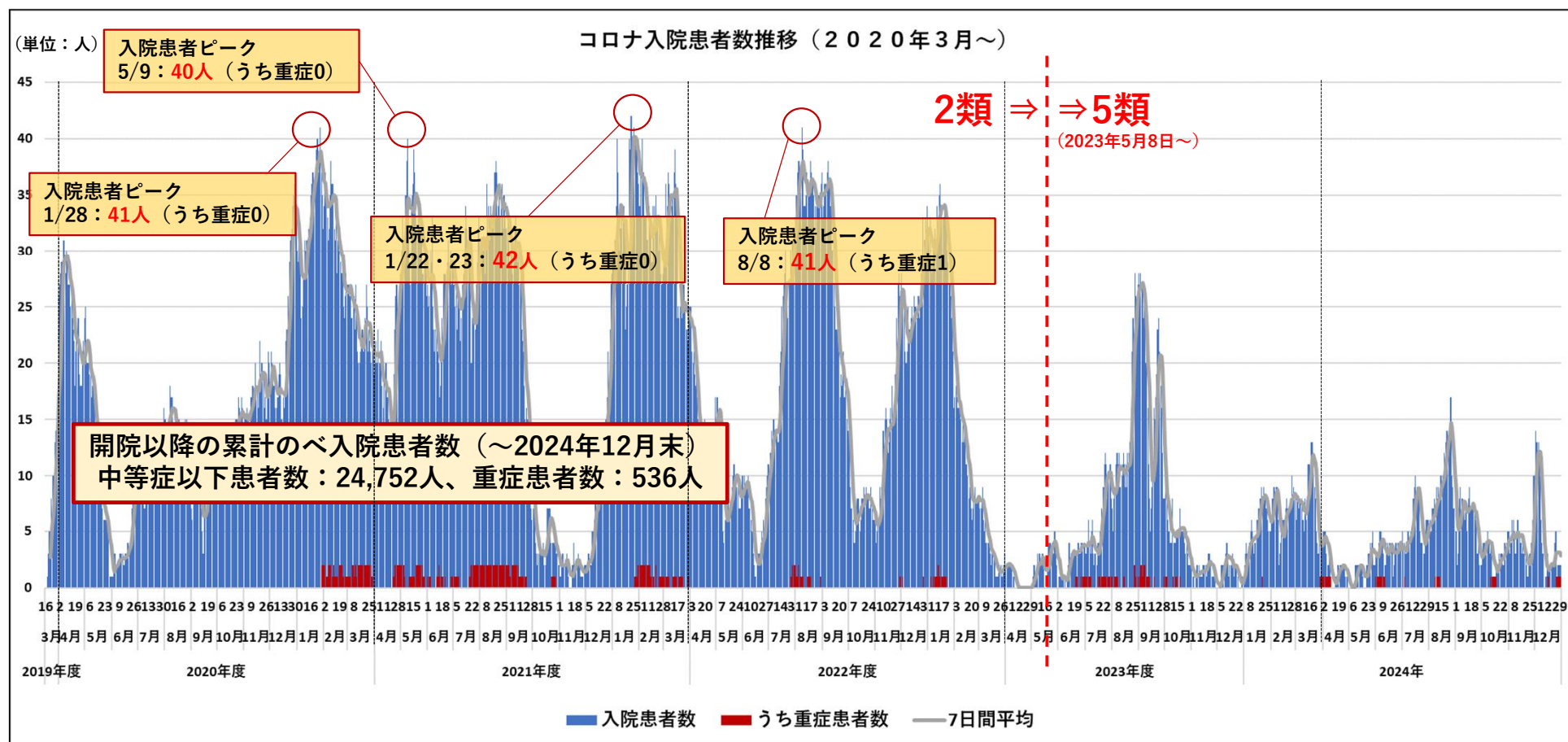
1日当たり平均入院患者数【折れ線グラフ】

(単位：人)



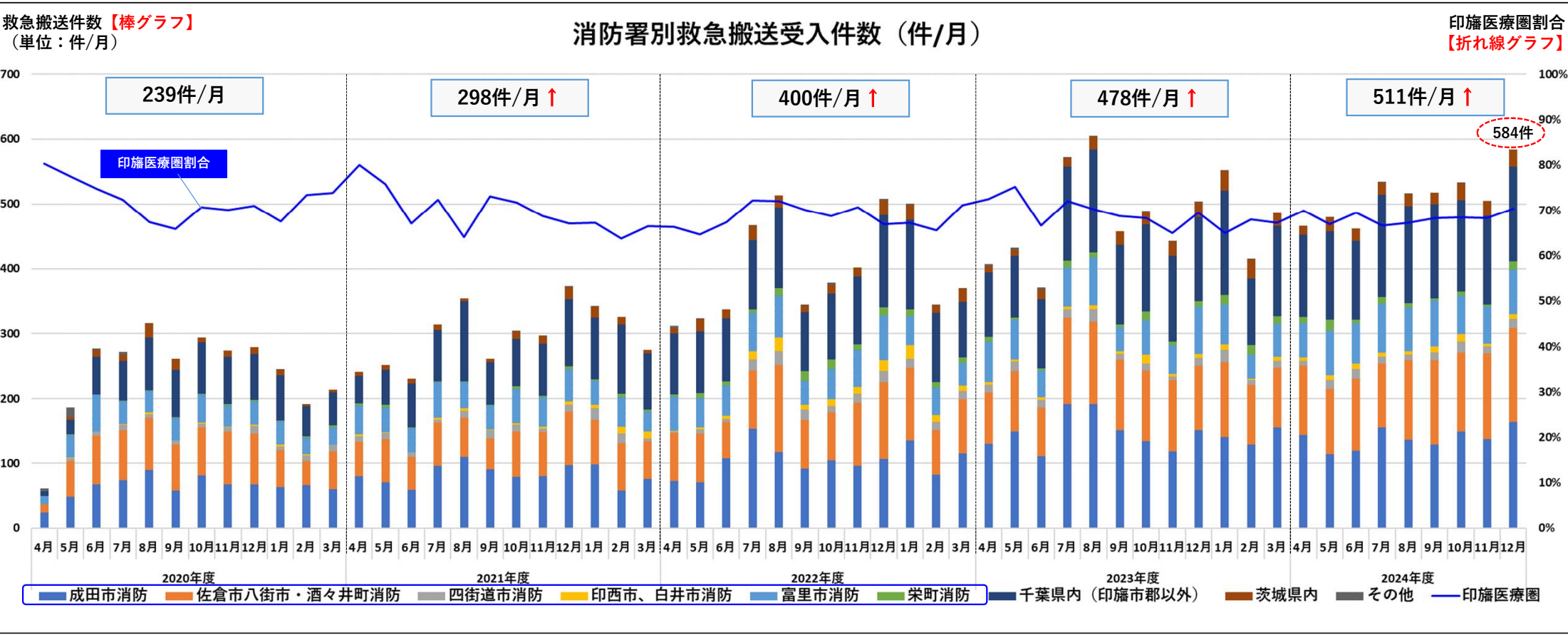
新型コロナウイルス感染症入院患者数の推移

- ・ 新型コロナ患者の入院受入は、当院は開院以降、重点医療機関として「重症・中等症以下」の患者を呼吸器内科が中心に対応しています。
- ・ 2024年12月末迄の累計延べ入院患者数は、中等症以下で24,752人、重症患者は536人です。



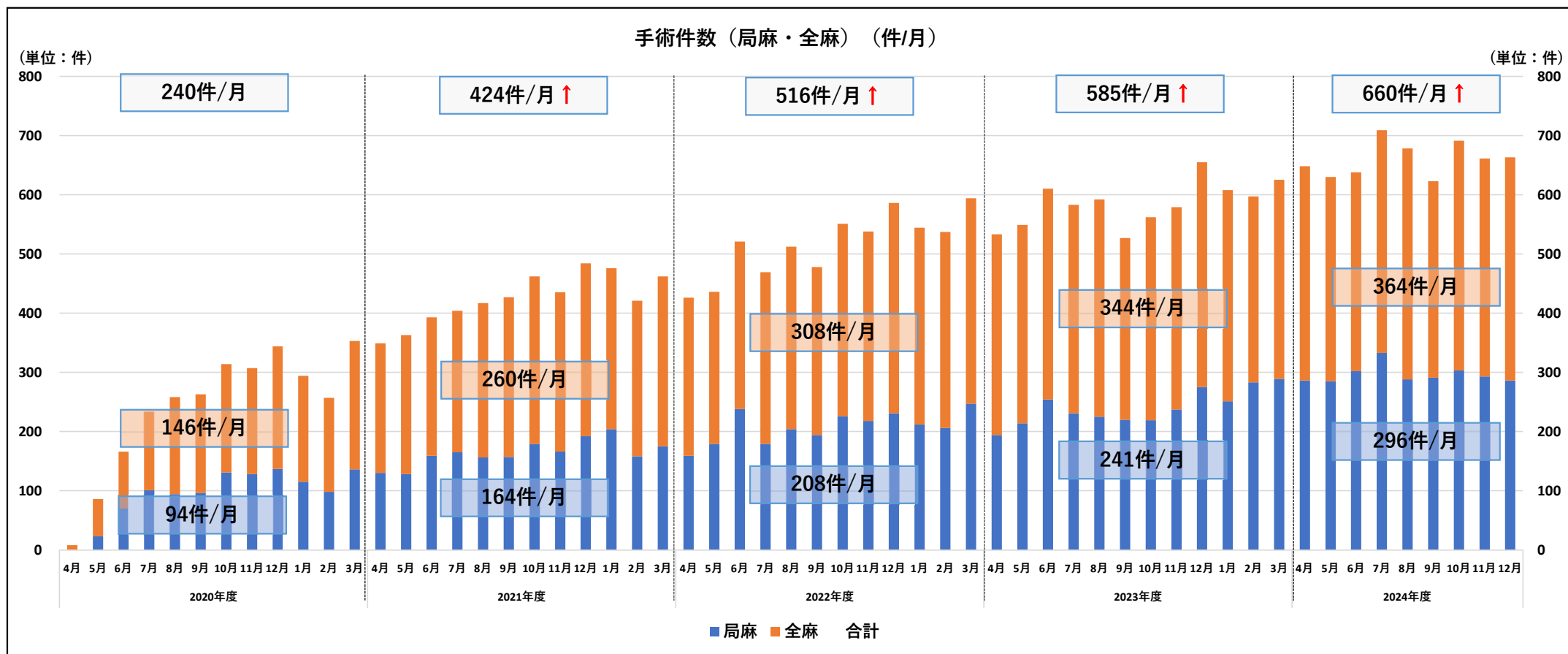
救急搬送受入状況（消防別）

・印旛医療圏に限らず、県内他医療圏や茨城県からの救急要請にも積極的に応需しており、受入件数は増加基調です。印旛医療圏からの受入割合は全体の約7割となっています。



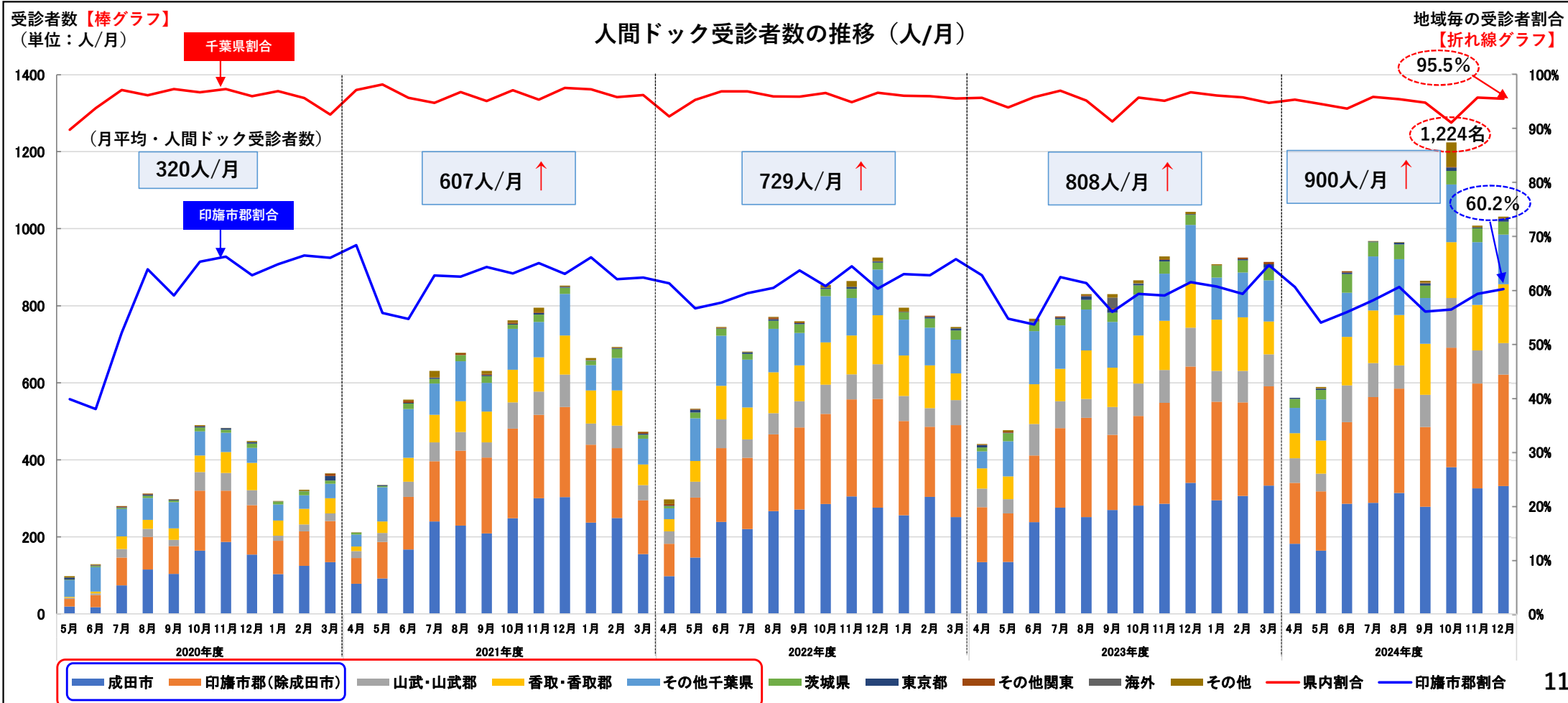
手術件数

- ・ 2022年10月に手術室を2室増室し現在15室運用となり、手術件数は2024年度は月平均660件まで増加しています。今後も増室及び看護師配置見直し等により手術件数増加を目指す方針です。



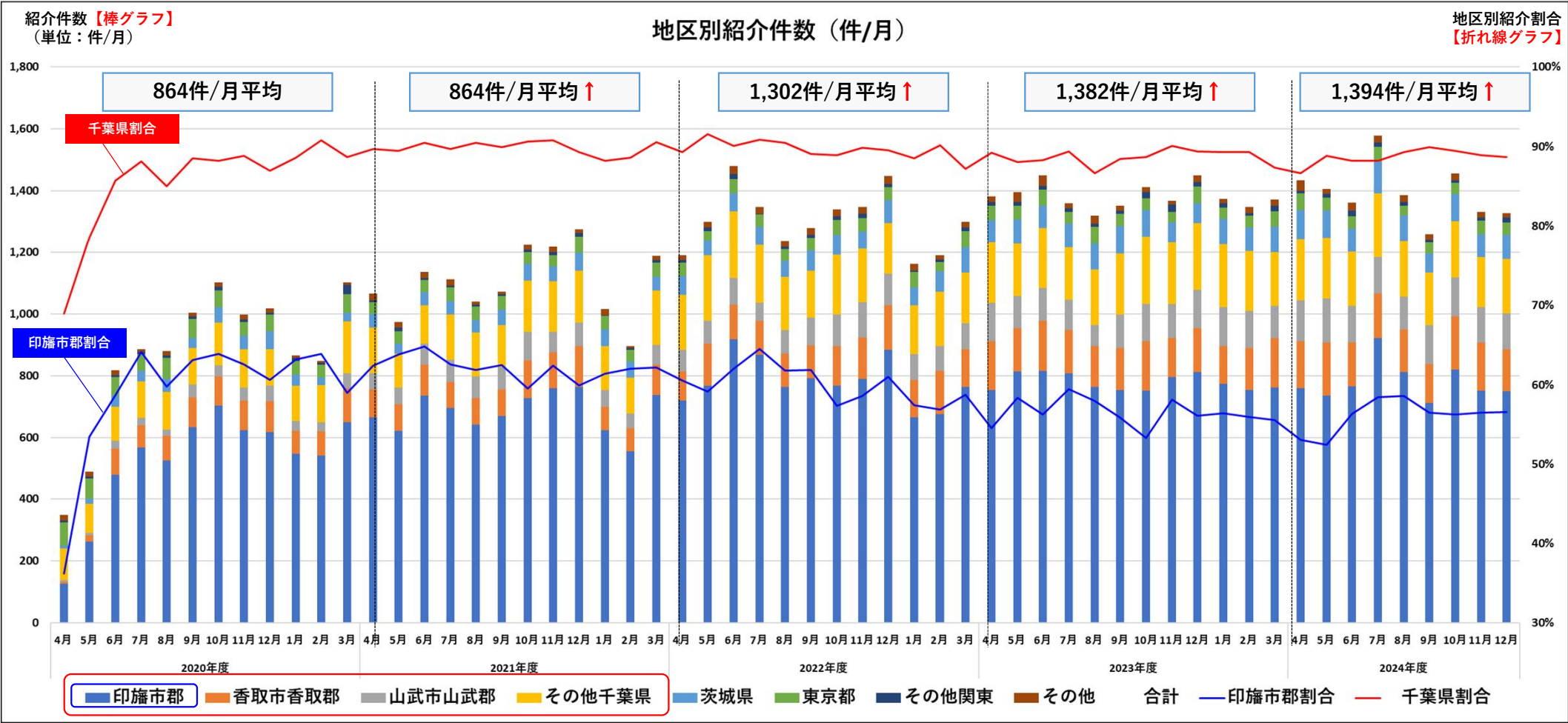
人間ドック受診者数（人/月）

- ・ 人間ドック受診者は、前年比110%程度で推移しており、増加基調を継続しています。
- ・ 地域毎の受診者割合は、9割強が県内、約6割が印旛市郡となっています。



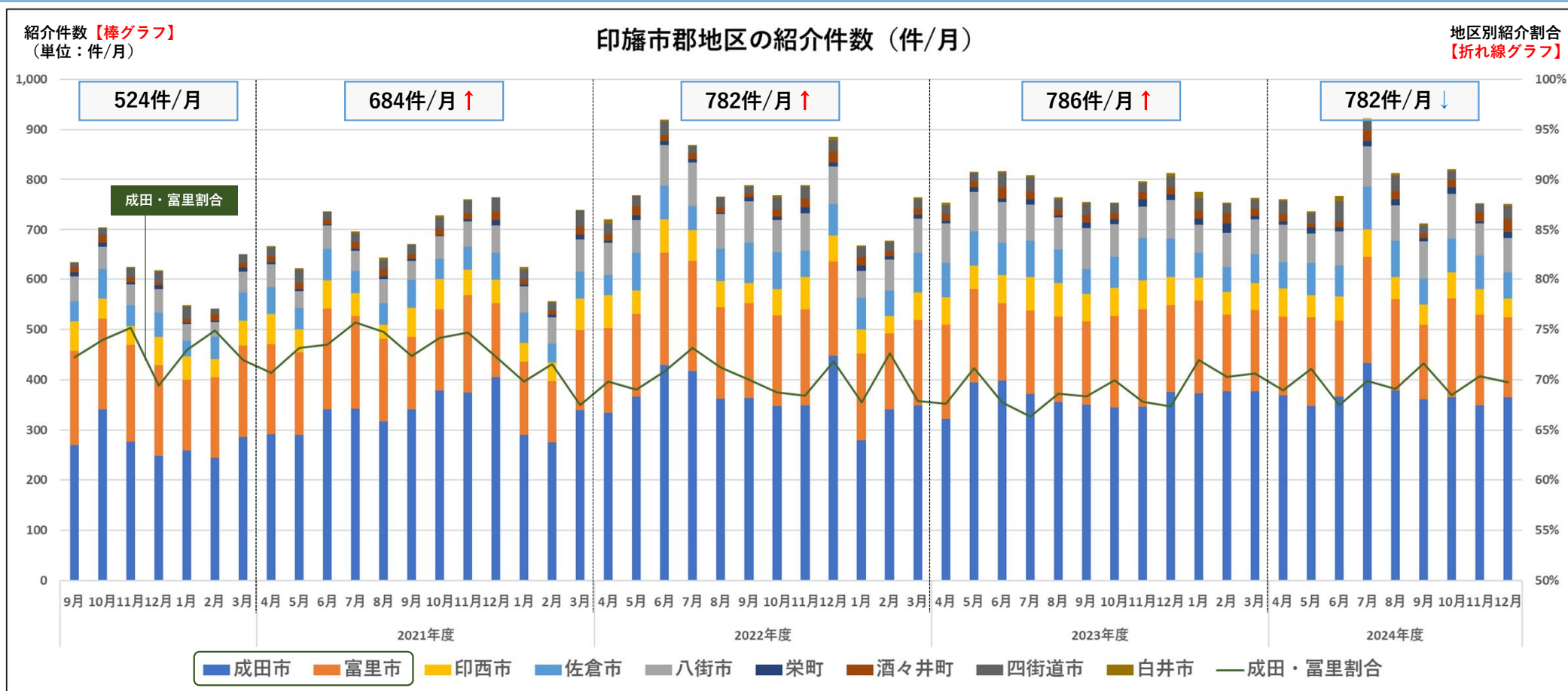
地域医療機関からの紹介件数の状況（件/月）

- 紹介件数は2024年度月平均1,394件を記録する等、前年を上回るペースで推移しています。
- 地域別の医療機関の紹介割合は、県内が約9割、印旛市郡は約6割となっています。



(参考) 印旛市郡地区医療機関からの紹介件数の状況 (件/月)

- ・ 印旛医療圏では、地元の成田市・富里市の医療機関からの紹介が7割程を占めています。
(2024年度[1~12月]実績 印旛市郡を100%とした割合：成田47.4%、富里22.2%、八街9.3%、佐倉8.1%、
印西6.1%、四街道3.0%、酒々井2.0%、栄1.2%、白井0.6%)



症例報告会（地域医療機関向け）の開催状況

・新型コロナウイルス感染症が感染症分類5類になったことから、近隣の医療機関向けに様々な診療科において、対面形式で講演会・懇談会を開催しています。

開催日	診療科	内 容	担当医師数	参加者数
2023年12月7日	脳神経外科 耳鼻咽喉科	診療概要・症例紹介	5	第一部 28人 第二部 24人
2024年2月24日	腎泌尿器外科 腎臓内科	診療概要・症例紹介	5	第一部 21人 第二部 21人
2024年6月29日	皮膚科 形成外科	診療概要・症例紹介	4	第一部 14人 第二部 12人
2024年9月14日	呼吸器内科 呼吸器外科	診療概要・症例紹介	5	第一部 15人 第二部 14人
2024年12月7日	眼科 糖尿病代謝内分泌内科	診療概要・症例紹介	3	第一部 25人 第二部 20人
2025年2月22日	血液内科 腫瘍内科	診療概要・症例紹介	2	第一部 23人 第二部 19人

地域医療機関での実習・研修

- ・医学部生の臨床実習について、地域の医療機関の協力を得て実施しています。
- ・また、今後の臨床研修医の増加に伴い、地域医療研修先等を増やしていく必要があります。

当院外での**医学部生の臨床実習**の状況 ※2024年4月1日～2025年3月31日迄の実績+予測

精神科実習（1人当たり8～10日）：132名参加
成田赤十字病院（成田市）
鳳生会成田病院（成田市）
国府台病院（市川市）
学而会木村病院（千葉市）
千葉県総合救急災害医療センター（千葉市）

小児科実習（1人当たり4～15日）：142名参加
成田赤十字病院（成田市）
渡辺小児科医院（成田市）
感染症実習（1人当たり5日）：7名参加
成田赤十字病院（成田市）

当院外での**臨床研修医**の臨床研修

プログラム連携先（1人当たり1か月）：29名参加
鳳生会成田病院（成田市）
国保多古中央病院（多古町）
千葉県立佐原病院（香取市）
さんむ医療センター（山武市）
いすみ医療センター（いすみ市）

市民公開講座の開催状況

- ・ 当院主催の市民公開講座は、昨年度は6回、今年度は8回開催しました。
- ・ 糖尿病教室も、地域への啓蒙活動として継続的に開催しています。

(参加人数 単位：人)				
開催日		テ ー マ	担当診療科	参加者数
2023 年度	5月13日	小児科医と管理栄養士による「こどものアレルギー」のお話	小児科・栄養室	49
	7月15日	腰・肩・足の痛み、放っておいて大丈夫ですか？	整形外科	174
	7月28日	大学病院で廊下を予防する！～健康長寿の秘訣、お伝えします～	リハビリテーション科	87
	9月2日	身近にある漢方の知識～残暑を乗り切って秋冬に備えよう～	予防医学センター	59
	12月16日	健康長寿は耳から'きこえ'と健康・認知症の意外な関係	耳鼻咽喉科、皮膚科	154
	2月10日	千葉県花粉症の重症化ゼロ作戦～スギ・ヒノキ花粉症の対策～	耳鼻咽喉科	32
2024 年度	5月11日	なぜ効くの？漢方薬の秘密を教えます～西洋薬との違いと効能	予防医学センター	81
	6月8日	呼吸器の病気～内科医と外科医によるお話	呼吸器内科・外科	52
	6月29日	全身の病気と眼の病気～眼は身体の窓～	眼科	193
	7月20日	肝臓の気になる病気と最新治療	消化器内科	59
	8月24日	よくわかる！認知症と上手に向きあう方法	脳神経内科	72
	10月26日	真剣に考えたい骨のこと～多職種で取り組む骨粗しょう症	整形外科	88
	12月14日	心不全にチームで挑む	循環器内科	50
	2月7日	(仮称) 肺炎予防とリハビリテーション	リハビリテーション科	49

(参加人数 単位：人)													
糖尿病教室 「糖尿病・代謝・内分泌内科」 参加人数推移		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月
	2023年度	—	51	—	37	—	49	—	55	—	42	—	44
	2024年度	—	45	—	27	—	55	89	53	—	54	—	

今後の主な計画（1）

- ・病院機能の拡充のほか、基幹型臨床研修病院として教育の側面からも役割を果たしつつ、グループによる老健施設等の開設を通じ、地域への更なる包括医療提供を進めて参ります。

1. 邦友会 成田老年医療福祉センターの開設

- ・成田病院に隣接。2025年4月の開設に向けて準備中。
（特別養護老人ホーム100床、介護老人施設100床、短期入所10床、計210床）

2. 薬学部の開設及び薬学部棟の新設

- ・2024年4月、公津の杜成田キャンパスに薬学部を開設。
- ・新たに成田病院隣接地に薬学部棟を新設する計画（2025年2月着工）。

3. 特定機能病院の承認申請

- ・特定機能病院の承認取得に向けて、2025年度に承認申請を提出する計画。
（2024年6月、病院機能評価（一般病院3／大学病院本院クラス）の認定を取得）

4. NICU（新生児集中治療室）とGCU（新生児回復室）の開設

- ・2025年度のNICU/GCU開設の準備のため、2024年10月より新生児治療病床4→6床に増床。
- ・NICU/GCU稼働後、地域周産期母子医療センターの認可取得を目指す計画。

今後の主な計画（2）

5. 生体肝移植プログラムの開始

- ・ 2023年度までに「生体肝移植術の施設基準に関わる届け出」を完了。消化器外科に移植医を配置、適応委員会を組織する等、関係部署で具体的準備を進めている。
- ・ 2025年度、生体肝移植プログラムを開始する予定。

6. 高邦会 成田リハビリテーション病院の開設

- ・ 成田病院に近接(南三里塚)する回復期リハビリテーション病院。2025年度に運営開始予定。
(回復期リハビリテーション病棟、100床)